

新図書館の整備等に関するタウンミーティング

タウンミーティングにおいて寄せられた主なご意見の概要とそれに対する市の考え方は以下のとおりです。
なお、市の考え方は、タウンミーティングでの説明内容に加え、改めてまとめた内容としています。

98人から489件のご意見をいただきました。

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
まちづくりの方向性 51			
	7	遊び場としての公園整備などにより、子育てしやすいまち、子育て世帯にやさしいまちにしてほしい。	阪急武庫之荘駅南側の地域が今まで築いてこられたものを活かしながら、新施設一体がエリア内の一つの拠点となり、より魅力的で過ごしやすく住みやすいまちとなることで、子育て世帯の方々はもちろん多世代の方が日常的に集い、交流するまちにつながるよう、検討していきたいと考えています。 今回の取組により、住民同士の交流が増加することで、子育てしやすいまちや、安全・安心のまちにもつなげ、日常生活に新しい発見や活動の広がり、学びがあると期待できるまちを目指していきます。
	5	地域内の様々な場所で、子どもから高齢者まで幅広い年代の人が集い、日常的に世代を超えた交流ができるようなまちになってほしい。	
	3	子育て世代や若い世代に住んでもらえるようなまちになってほしい。	
	2	安全・安心に暮らせるまちになると良い。	
	1	公園の横に新図書館、新トレピエが出来ると街の強みになる。たくさん人が集まるというよりも、どの世代の人も住みやすい街になれば良い。	
	1	単身者も多いことから、もっと単身者の方が色々な施設を利用して、結婚後も尼崎に住みたいと思ってもらえるようなまちになればよい。	
	1	尼崎大学やサマセミなどのように、何かをはじめたいときに学び、相談できるような場所がある「学びの拠点」と言えるまちになってほしい。	
	2	新施設になって新たに利用者が増えて、より人が集まる賑わいのあるまちになってほしい。	新施設及び周辺環境の整備にあたっては、いただいたご意見を参考にしながら、武庫之荘周辺や尼崎の特色を活かした持続的な住環境の形成に寄与するとともにまちの魅力の向上を図り、いわゆるシビックプライドの醸成やファミリー世帯の定住・転入の促進、賑わいの創出につなげていきたいと考えています。
	2	他市に魅力をアピールできるまちになることで、人口増加につなげてほしい。	
	2	尼崎市は様々な特色を持った都市だと思うが、そのような特徴を存分に生かすようなまちづくりをしてほしい。	
	2	パチンコ店がないことが、武庫之荘周辺のまちなちのいいところだと思う。	
	1	文教的なものが全面に出るようなまちになってほしい。	
	1	尼崎らしく人情味のある親しみやすいまちにしてほしい。	
	1	この周辺は思いやりがある地域だと思っているので、これからもそうであってほしい。	
	1	武庫之荘周辺は住んでいる人たち主導でどんどん良くしていけるようなまちにしていきたい。	
	1	人と緑と空間のバランスが良いまちになってほしい。	
	1	施設を訪れる目的以外の部分で、新しい気づきや出会いがあるような施設が、まちにあってほしい。	
	1	平坦で、災害も少なく暮らしやすいまちである点をPRすべき。	
	1	あまり変化は望んでいない。今の生活で良い。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	2	マナーが良く、緑の多い良い住環境であるため、この住環境を残してほしい。	みどり豊かな環境・景観は武庫之荘地域の魅力の一つと認識しており、そういった魅力の発信や周囲へ広がっていくよう施設整備を行い、将来にわたってまちの魅力として引き継がれていくように取り組んでまいりたいと考えています。
	2	公園が多いことが地元民からすると誇りであり、それを守ってほしい。	
	1	武庫之荘は緑が多く、写真を撮りたくなるおしゃれなまちだと思うので、今の良いところはそのまま残していくべき。	
	1	緑が多いことがまちの良いところ。花まち委員会などで交流を続けていきたい。	
	1	「公害のまち尼崎」から「みどりのまち尼崎」に変遷している中で、新図書館が大井戸公園と一体化するような、周囲の景観に合わせたシンボリックな施設にして、「みどりのまち尼崎」をPRしてほしい。	
	1	武庫之荘エリアが観光地といえるような魅力のある景観づくりを考えてほしい。	
	2	区画がゆったりしていて綺麗など、今の武庫之荘のイメージを生かし、さらに魅力が増すようなまちになってほしい。	現在のまちの魅力をさらに向上させられるよう、イメージを継承できる施設整備内容を検討するとともに、既存の店舗や地域活動の主体等と連携した施設運営、情報発信、イベント開催などにより、整備する施設だけでなくまち全体の魅力向上につながる仕組みづくりに努めてまいります。
	2	大井戸公園でのマルシェ等のイベント開催や、行政との連携による情報発信など、既存店舗等とうまくつながり、地域が活性化し、まちの魅力が向上するようになってほしい。	
	2	多様な世代の人が利用する新旧の素敵なお店があるのがこのまちのいいところなので、それらが上手くつながり、相乗的に魅力が上がっていくようなまちになってほしい。	
	1	今回対象の施設に限った話でなく、周辺の店舗や保育所等も関連して「まち」全体を意識した取組になれば良いと思う。	
新施設共通の方向性 41			
	9	現在の北図書館やテレビエは薄暗かったり、外観を含めて入りづらい雰囲気があるので、新施設は気軽に入りやすい開かれた雰囲気の建物にしてほしい。	新施設については、外観デザインも含め、誰もが気軽に、安全・安心に利用できる、開かれた施設とし、地域の魅力向上につながるよう検討を進めていきます。
	2	北図書館は館内が暗く、図書が探しにくい。	
	1	施設が新しくなって、今まで行かなかった図書館やテレビエに行こうと思える施設になってほしい。	
	1	テレビエは廊下などが狭く圧迫感を感じる。	
	1	テレビエに男性が入れることを知らない人もいますので、男性も利用しやすいものにしてほしい。	
	1	新施設は防犯面も意識した造りにしてほしい。	
	11	大井戸公園も含め現施設のトイレが古く、和式であるなど課題が多いので、改善してほしい。	大井戸公園の公衆トイレも含め、新施設では、障がい者の方をはじめ、誰もが安心して使えるトイレを整備します。
	2	新施設では、プライバシーや使い勝手の面から、みんなのトイレとともに、男女トイレごとに、身障者用のトイレを設けてほしい。	
	2	新図書館のトイレでは、大人用と子ども用の両方の手洗い場の設置のほか、男性用トイレにもオムツ交換台を設置してほしい。	
	1	みんなのトイレは障害者が利用しづらいので、障害者が利用しやすいトイレにしてほしい。	
	1	テレビエの3階はホールの収容人数に対して男女ともに便器が少ない。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	3	新施設はエレベーターやスロープでバリアフリーにし、本が取りやすいように本棚を低くするなどの配慮をしてほしい。	新図書館及び新トレピエについては、兵庫県福祉のまちづくり条例の遵守すべき基準に適合させるとともに、誰もが使いやすい施設となるよう、設備や什器についても配慮してまいります。
	1	介護用のベッドなどを置くことで、障がい者にも利用しやすい施設にしてほしい。	
	1	時代の変化に柔軟に対応できるよう、改修を想定した建物にしてほしい。	尼崎市の公共施設の設計に係る方針では、耐用年数を65年と設定し、将来的な施設需要などに対応できるよう、フレキシブルな設計とすることとしており、新図書館や新トレピエについても、時代に合わせた利用のための改修などに対応できる建物としたいと考えています。
	1	投資を中途半端にせず、今後数十年しっかり使える建物をつくってほしい。	
	1	トレピエの機能が分かれる場合は、歩道橋や渡り廊下を設けるなど、新図書館の貸室と新トレピエの事務所とを円滑に行き来できる方法はないか。	仮に現在の女性センタートレピエ敷地に新トレピエを整備する場合、新図書館と新トレピエを渡り廊下等で接続するには、道路内に建築物を設ける必要がありますが、建築基準法上、道路内には原則として建築物を設けることができないため、物理的に連結する対応は難しいと考えています。 そのため、ソフト面での工夫による連携等を行うことで、これまでの活動の維持・発展につながるような方策について検討してまいります。
	1	新施設には、市民による運営評議員会を設置し、市民が運営に携われるようにしてほしい。	新図書館・新トレピエとも、市、指定管理者だけでなく、市民・利用者みなさまとも協働しながら使い、育てていく施設にしたいと考えており、そのための具体的な手法や体制については、今後検討していきたいと考えています。
	1	北図書館もトレピエも開館日数が多い点が良い。	新施設の開館日数・時間については現状を基本とすることを想定していますが、具体的な内容については今後検討してまいりますので、内容が決まりましたら改めてお示ししてまいります。

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
新図書館の方向性	171		
	6	新図書館では、本棚の近くや自然の中で本を読んでいるように感じられる場所にゆったりした閲覧スペースをつくり、座って本を読めるスペースを増やしてほしい。	新図書館については、「知の拠点」として「静」と「動」の両方の活動ができることを目指す中で、よりゆとりのある閲覧環境や学習環境、子どものためのスペース、飲食可のスペースなどの充実を図りたいと考えていますが具体的な整備内容については、いただいたご意見を参考にしながら検討してまいります。 また、システムやICT対応などソフト面での充実については、いただいたご意見を参考にしながら、より使いやすく、利用者の利便向上につながるよう検討してまいりたいと考えています。
	5	図書館に本の自動貸出機やICタグ、Wi-Fiの導入や電源の設置などをしてほしい。	
	4	今の北図書館の自習室が狭く、いつも混み合うので、新図書館では十分な広さにしてほしい。	
	3	図書館の利用に関する仕組み（システム）を簡易にするなど、整備に合わせて最先端で便利になるよう改善してほしい。	
	3	新図書館は、施設内での検索機能の充実や貸し出しの効率化など、デジタル化をもっと進めてほしい。それにより書架エリアの有効利用にもつながる。	
	3	自習室の各机を大きくする、個別の仕切りを設けるなどして使いやすくしてほしい。	
	3	新図書館の建物の延べ床面積、階数、高さはどのようなものになるのか。規模の縮小はしないしてほしい。	
	2	北図書館の児童スペースは狭いため、新図書館では広く開放されたエリアにしてほしい。	
	2	北図書館のアオハルコーナーやおすすめ本の紹介スペースをもっと充実・拡大させてほしい。	
	1	自習室に予約システムを導入して、空き状況がわかるようにしてほしい。	
	1	以前の北図書館では子どもの読み聞かせの様子が外から見えやすくて良かったので、新しい施設でも公園で遊んでいる子が図書館へ入りたくって本に親しめるように工夫してほしい。	
	1	現在の北図書館は本が探しにくいので書架の案内をわかりやすくしてほしい。	
	1	託児室を整備して、母親がゆっくり読書できる空間や、高齢者の方が落ち着いて読書できる空間も整備してはどうか。	
	1	新図書館では、目的別配架や相談に応じた本を紹介してくれるコンシェルジュの配置など、もっと図書館に来たくなるような変化があればいい。	
	1	視覚障がい者用の対面朗読については、北図書館以外の施設で行ったり、利用率によっては部屋の縮小や移転、再配置を考えるなどして利用者利便の向上・スペースの有効活用を図ってほしい。	
	1	北図書館での視覚障がい者向け読み聞かせのような、読書を通じた交流の場は無くさないでほしい。	
	1	他市に比べて図書館の利用者が少ない。	
	1	変化が激しい時代において、活字をどこまで必要とされるか疑問であり、例えばEスポーツのゲームコーナーや電子図書により、図書館を身近に感じる世代があると思う。	
	1	ICTやOA化により駅施設にスペースができたなら、本の返却ポストや受取ロッカーの設置など、武庫之荘駅や新駅との連携ができるかもしれない。	
	1	高齢者等に向けてオーディオブックなどを取り入れてほしい。	
	1	新施設になっても、高齢の方が利用しやすいようデジタル化し過ぎない方がいい。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	11	新図書館の景色のいいところにゆったりと過ごせるカフェを設置することで、若い世代を含め、人が集いやすくなるのではないか。	新図書館には、誰もが気軽に利用できるカフェやフリースペース、ギャラリーを設け、図書の閲覧や貸し出し、貸館の利用などの目的を持った利用に限らず、整備場所となる大井戸公園も含めた連携により多様な使い方・過ごし方ができる施設として整備し、あらゆる世代の方が集い、交流できるような賑わいのある施設にしていきたいと考えています。
	7	新図書館では、気軽に立ち寄れるフリーの休憩スペースのような広い場所があると、入りやすくなり、コミュニケーションの拠点になると思う。	
	4	新図書館には、子育てが楽になるよう、自由に食事や休憩ができるスペースがほしい。	
	3	新図書館は本だけが目的ではなく、様々な機能（カフェスペース等）を持った複合施設になれば、公園で遊ぶ子どもたちが大人になってもずっと使える施設になると思う。	
	2	新図書館は、休憩スペースや自習室、読み聞かせを行うスペースをもっと充実させてほしい	
	2	新図書館は、やりたいと思ったことができる、友達がつくれるといった、自由に利用でき生きがいに繋がる場所になってほしい。	
	2	現図書館は資料室など「個」で利用する場所が多いと感じるので、新図書館にはみんなで話しあえるスペースがほしい。	
	1	新図書館では、子どもが遊んで、ご飯を食べて、休憩するという一連の流れをひとつの動線の中でできるよう工夫してほしい。	
	1	新図書館は、目的を絞らず、多様性のある施設とし、世代関係なく関われる場などにより、新しい学びや気づきの場となるようにしてほしい。	
	1	おしゃれすぎて長居できないベンチなどではなく、長時間くつろげるようにしてほしい。	
	1	新図書館では、写真等を飾る壁面の仕様を工夫して使いやすいギャラリーを作してほしい。	
	9	現在の北図書館は蔵書が少なく、読みたいと思える本が少ないため、新図書館では蔵書を増やしてほしい。	新図書館の蔵書数については、少なくとも現在の北図書館の蔵書数を維持することを基本とする中で、児童書をより充実させるなど、中央図書館との役割分担をより明確にし、子どもや若年層の利用者を意識した構成にしながら、幅広い年代の方々に楽しんでいただけるような内容にしたいと考えています。 なお、電子書籍は、紙の書籍とは別のサービスであり、電子書籍として購入したコンテンツは使用期限や回数の限度があるため、紙の書籍のように資料としての保存はできないことから、紙の書籍から電子書籍に移行するものではなく、電子書籍の充実が新図書館の施設規模や蔵書数には影響しないと考えています。 また、現在女性センタートレピエの情報資料室で所蔵している図書等の資料については、その目的や主たる対象を勘案しながら設置場所等を検討しています。
	4	北図書館の児童図書はかなり充実していると思うので新施設にも引き継いでほしい。	
	1	電子書籍が普及してきているこの時代に、一般図書は多くの蔵書を抱える必要はないのではないか。	
	1	北図書館に児童書が多いという認識がなかったので、もっとPRした方がいい。	
	1	北図書館は蔵書のラインナップが古い。	
	1	図書館に漫画も配架してほしい。	
	1	現在は人気の本は予約してもなかなか借りることができない。	
	1	トレピエの女性たちの活動の軌跡を記した蔵書は、残すべき重要なものなので、今後も見える形で整然と配架してほしい。	
	1	トレピエにある婦人関係の本や雑誌が充実しているのは素晴らしい。新施設では図書館と一緒になるのもっと充実させてほしい。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	4	新図書館や公園で、壁一面が黒板の場所、ボルダリングができる場所、他都市の図書館にあるプレイスペースのような空間など、子どもが遊べる場所があれば、ファミリー層の利用者が増えると思う。	新図書館については、貸館機能も備えたあらゆる世代の方が集い学ぶ施設を目指していますが、その中でも、地域特性や北図書館の利用実態、市内の図書館サービス網における北図書館の位置づけなどを踏まえ、子ども・子育て世帯向けの機能・イベントの充実は特に重点的に取り組んでいきたいと考えています。 そのため、いただいたご意見を参考にしながら、「静」と「動」の両方の活動がそれぞれ快適にできるようにゾーニングを工夫するなど、より多くの子ども・子育て世帯の方にご利用いただける施設を目指して計画してまいります。 また、日常の中で気軽に利用できる施設にすることで、いわゆるサードプレイスとしてあらゆる世代の方にとって居場所や交流拠点としても機能できるよう居心地のいい空間づくり、運営方法について検討してまいります。
	3	新図書館は、子どものための環境の充実が必要であり、子どもがPC学習をしたり遊んだりするエリアと静かに読書するエリアを別けるなど、ゾーニングを工夫してほしい。	
	2	他市事例にあるように、1階の児童スペースと外部の公園・広場が一体的に使えるようなつくりを参考にしてほしい。	
	2	今後も子育て世代が市内に居住してもらうためにも、新図書館には学生や子どもの専用スペースを整備してほしい。	
	1	大井戸公園や新図書館での子ども向けのイベントが充実していれば行こうと思う。	
	1	北図書館は授乳室が1つしかないため、新図書館には自由に使える授乳室を複数設けてほしい	
	1	図書館としての改善点等は沢山あるのだから、貸館機能を持たすのではなく図書館は図書館としての機能の充実に注力すべきである。	
	7	新図書館は、子どもからお年寄りまで、誰もが気軽に利用できる施設になれば、地域の活性化につながる。	
	2	新図書館は、学校に行きにくい・行くことができない、または居場所がないと感じる子どもにとって、安心して居られる場所になれば良いと思う。	
	1	新図書館が学校に行けない子ども等の居場所となるよう、子どもが相談できる場所がそばにあって、貸館を無料で使うことが出来たら良い。	
	1	北図書館は子どもやシニア層の利用に偏っており、他の世代の利用が少ない。	
	1	新施設で同じ趣味を持った人と出会え、一緒に活動できるなど、新たな交流が生まれる場になれば楽しく生活できると思う。	
	1	新図書館が友人を誘って行きたいと思える施設になればいい。	
	6	貸館、ホール等の利用料を安くして、地域団体等が利用しやすいようにしてほしい。	新施設における貸館等の利用料金について現時点では他の建替えを行った施設と同様に原価計算の考え方に基づいた設定をしていくことになると考えています。 また、減免制度につきましては施設の設置目的や利用者全体の公平性等を踏まえ、今後検討してまいります。
	4	貸館はもっと利用料を安くし、機能を充実させてほしい。また現テレビエの女性のための活動に係る貸施設使用料の減免を新施設でも継続してほしい。	
	2	テレビエのロビーやギャラリーは、啓もう、啓発、情報発信の場所として必要であり、新施設でも利用しやすい料金で残してほしい。	
	1	貸室の利用料を無料にしてほしい。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	6	新図書館では、貸館との複合施設になるため、にぎやかなところと静かなところを設けて、防音対策などでそれぞれの目的にあった利用ができるような空間づくりや、複合施設の中に図書館があるというコンセプトを徹底することが必要だと思う。	新図書館では、多様な活動につなげていくため貸館機能を複合化していくこととしています。 そのため、音環境がグラデーションのようになる空間構成など、「静」と「動」の活動がそれぞれ快適に成り立つような建築計画としていきたいと考えています。 そうすることで、多様な活動を可能とし、様々な人が集い、学び、その成果を活かす交流拠点でありつつも、図書館本来の機能を損なうことのないような施設にしていきたいと考えています。 なお、新図書館と複合化する貸館部分について、具体的に設定する諸室の種類や構成は、現施設の利用状況や周辺施設での代替性、タウンミーティングでのご意見等を踏まえ、引き続き検討してまいります。
	3	現在のトレピエホールは、ステージへの出演者の出入りがしづらく、音響設備が良くないので、新施設では改善してほしい。	
	1	新図書館では、静かに読書をするスペースと自由な過ごし方ができるスペースとを、同じエリアにありながらも上手くゾーニングができれば、すぐ良い施設になると思う。	
	1	調理室は災害時にも利用できるもので、防災の観点からも新図書館に必要ではないか。	
	2	施設の複合化は重要であり、これまでの利用・活動が続けられるようにソフト面を工夫するなどして、単体で独立していたものを上手く融合して、ワンストップで色々解決できる施設になってほしい。	将来世代に過度な負担を残さないためにも、これまでの一施設一機能を基本とした施設整備ではなく、集約化や複合化といった手法を採用し、市民サービスを可能な限り維持しつつ、保有する施設の総量自体は削減していく必要があると考えています。 一方で今回の取組みはまちづくりの観点で、現施設での活動等の継続はもちろん、複合化により新たな交流やコミュニティの創出・展開につなげ、これまで以上の価値が生まれる施設整備としていきたいと考えており、将来負担と投資のバランスを取りながら取組を進めてまいります。
	1	施設機能を分散するのではなく、色々な機能を集約し、すべての世代が利用しやすい施設にしてほしい。	
	1	ハコモノは無駄だという説明があったが、将来世代のために投資を行うことは無駄ではないと思う。	
	1	将来子どもたちに借金を残さないようにと説明があったが、新しくして値段を上げて稼いで、この施設だけでペイしようとしているように感じた。	
	2	北図書館は公園に遊びに行くついでなど、日常的に利用できるのがいいところなので、遠くに移転してほしい。	新図書館については、公園との一体的な利用などを視野に、より幅広い活動につながることを期待するとともに駅から近く利便性が高いことから、大井戸公園内に複合施設として整備していくものです。
	1	図書館が駅からより近くなり、他のまちに住む人も利用しやすくなるのはいい点。	
	1	駅から近いもしくは直結だと、子育て世代の人が利用しやすくなる。	
	2	尼崎市全体の図書館運営の中で、北図書館の位置づけ・役割を明確化し、どのエリアの人をユーザーとして考えているのか、中央図書館を含めてどのように利用促進を図るのか示してほしい。	現行の尼崎市立図書館基本的運営方針においてお示ししているとおり、中央図書館がビジネスライブラリーとして北図書館は市の北部地域に対する図書館サービスの拠点として、児童書の充実や障がい者サービスに力を入れた運営をしています。 新図書館についても、市立図書館における基本的な位置づけを大きく変えることは考えておりませんが、大井戸公園を整備場所とすることで、より広域からの、多様な利用者の来館も期待できる施設となることや、子育て世帯の利用を促進していく考えであり、それを前提として、中央図書館や配本所等の図書サービス拠点との連携のあり方や役割分担について再構築する必要があると考えています。 また、新図書館の規模については、前述の図書サービスのあり方や、貸館機能を持つ他施設の市内分布、現施設の利用状況なども考慮する中で検討してまいります。
	1	限られたスペースでの建て替えであれば、スペースの制約と施設に持たせる機能のバランスをどのように考えているのか。全てを盛り込むことは無理なので、図書館だけでなく市全体の施設に必要な機能を振り分ける等の工夫が必要ではないか。	
	1	北図書館が今の機能をそのまま移転する方向性なのか、市全体のバランスを考慮した施設とし、遠方からも来館できるよう駐車場も整備するような方向性なのかで、土地利用も含めて議論が変わってくるため、まずは方向性や数字を示すべきではないか。	
	1	出張所や移動図書館等、図書館が遠い地域でも、家の近くで貸出や返却ができるようなサービスがほしい。	
	1	図書館で借りた本を返しやすくしてほしい。	尼崎市では、中央図書館と北図書館を中心に、各生涯学習プラザなどの8カ所の配本所を設置することにより、図書館サービス網を構成しており、利用登録をすれば、それらのどこでも図書を借りて返すことができる仕組みになっています。
	1	北図書館で中央図書館の本も借りられる点が良い。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	2	新図書館の大井戸公園内での配置や整備スペースの規模は、WOODY跡地で決定なのか。建替えスペースを拡大する考えはないのか。	新図書館の大井戸公園内での配置や整備スペースの規模については現時点では決定していませんが、WOODY跡地は駅からのアプローチや、公園内のみどりの保全といった観点から優位性があります。 そのため、WOODY跡地を中心としたエリアでの整備を基本とし、公園と建物との関係性や敷地の状況も考慮しつつ、整備スペースの位置や規模を検討していきたいと考えています。
	1	大井戸公園北側の盛り土部分は造成時に廃材などを埋めている可能性があり危険だと思うので、崩さない方がいい。	
	1	新図書館は、「キタとしょ」など、子どもが親しみをもつネーミングを募集してほしい。	新図書館については、愛称によりみなさまに親しみを持ってもらうことや、まち全体に波及するようなビジュアルアイデンティティの醸成も検討していきたいと考えています。
	1	新図書館について、ロゴを作るなどしてビジュアルアイデンティティを醸成してほしい。	
	1	阪急以北の居住者も伊丹市ではなく尼崎の図書館を利用できるように、今回の新図書館が、車や公共交通機関を使ってでも通いたくなるようなものになってほしい。	新図書館については、周辺地域を中心とした利用はもちろん、市内全域の、より多くの方にご利用いただけるような魅力ある施設としていきたいと考えています。
トレピエの方向性 56			
	7	新トレピエについては、場所も含めた整備内容はどうなるのか。減免措置や活動場所が確保されるのかといったことについての情報が全くないため不安である。また、現施設を利用できるのはいつまでか。	新たな男女共同参画社会づくり等の拠点施設（以下「新トレピエ」という。）については、現在の女性センタートレピエ敷地周辺において整備することとしていますが、具体的な整備場所や整備内容、施設名称、施設使用料等については、今後、付属機関である男女共同参画審議会や女性・勤労婦人センター運営委員会での協議のほか、タウンミーティングにおける市民・利用者の皆様との意見交換や、関係団体へのヒアリングなどを順次行う中で検討を進めてまいります。 なお、現時点ではハード面としては相談室といった活動に必要な居室を整備していくことはもちろんのこと、ソフト面でも、諸室の有効活用による、現在ご利用されている方々の活動の継続のほか、新たに整備する図書館をはじめとした他の施設との連携なども検討していく必要があると考えており、その具体化にあたっては、法規制や頂いた多様な意見を十分に踏まえる中で、新たな施設が効果的にその役割を果たしていけるよう取り組んでまいりたいと考えています。
	4	女性センターの機能が維持され、これまでの施設における事業・活動が大切に引き継がれるまちであってほしい。	
	3	現在のトレピエは立地が良く、使いやすい。今と同じ場所で建て替えることはできないのか。	
	2	トレピエは男女共同参画の視点に加えて、広い意味でのジェンダーレスや、性的マイノリティといった視点を持つ施設になってほしい。	
	2	トレピエの相談室は施設の重要な機能なので残してほしい。	
	2	現在のトレピエにはくつろげるスペースがなく、用事がないと来てはいけないうるに感じられる点がよくない。	
	2	トレピエは施設の認知度が低いと感じるため、若い人へ情報発信するなどして、より多くの人に知ってもらおうべき。	
	2	女性センターの名称は時代にそぐわないと感じる。	
	1	新トレピエは、機能を縮小して来館者が減るのではなく、より多様な人が新たに使う施設にしてほしい。	
	1	新トレピエについては、困難を抱えている女性が来館しやすいよう、大勢の方が利用する施設として一体化すべきである。離れたところへの建て替えは利用しにくくなる懸念がある。	
	1	新トレピエには、若年層も利用しやすい、音楽の活動もできるような工夫をこらした会議室が必要ではないか。	
	1	女性フェスティバルなどのために、現在のホールのような収容人数の多い貸室を残してほしい。	
	1	新図書館にトレピエが間借りするような印象を受けるので、図書館とトレピエを同列に扱ってほしい。	
	1	トレピエの方向性についてはこれで決まりではないという認識で良いか。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	5	男女共同参画社会づくり等の拠点施設は貸館と一緒に建替えて、機能縮小しないでほしい。	将来世代に過度な負担を残さないための公共施設マネジメントの取組を着実に進めるため、複合化や集約化による効率的・効果的な施設整備を行う必要があることから、北図書館と女性センタートレピエを現在の機能を維持したままそれぞれ単独で建て替えることは考えておりません。 男女共同参画等に関する各種セミナーや講座、女性のための相談や就労支援といった機能（以下「男女共同参画機能」という。）を備えた施設は都市公園法上、公園内に設置することはできず、仮に男女共同参画機能も含めた図書館との複合施設を整備する場合、公園敷地以外の、用途地域上建築可能な市有地に整備する必要があります。しかしながら、そうした市有地は、武庫之荘駅周辺にはありません。 そうしたことから、都市公園法上、公園内に設置可能な図書館と貸館機能については、大井戸公園内に複合施設として整備し、男女共同参画機能については、別途、その活動の拠点を新図書館との連携を視野に現在地周辺で整備していきたいと考えています。
	4	男女共同参画社会づくりの拠点は、活動団体が利用する貸室と同じ施設であることが重要であり、切り離すことにより施設運営側と活動団体の連携が取れなくなり、活動に支障が出る。現在は減免措置のある登録団体等がルールを守って定期的に利用しているが、活動団体等が予約しにくくなることも考えられ、離れていくことにもつながりかねない。	
	2	貸館機能がトレピエから無くなると、一般の人が男女共同参画等の情報に触れる機会が減るので、貸館の運営をトレピエの管理者がするべきである。	
	1	プライバシーを守りながら女性問題を解決できるのは、トレピエに様々な部屋や相談スペースがあるからなので、貸館機能のみを図書館と複合化すべきではない。仮に分離する場合は近隣に配置してほしい。	
	1	公共施設マネジメントの考え方や各種法規制による制約があるのは理解できるが、複合施設が中途半端になるのではないか。	
	1	女性センターと図書館の複合化自体が必要ないと思う。	
	1	今のトレピエの場所に図書館・女性センター・貸館機能の複合施設を建設したらいいのではないか。	
	1	WOODY跡地は芝生広場や池を作ったりして公園を更に魅力的にし、トレピエと図書館は今の敷地内で建て替えた方が良くと思う。	
	3	WOODY跡地の部分を都市公園の範囲から外せば、トレピエの機能をすべて図書館と複合化できるのではないか。	公園施設は、都市公園法第2条第2項において、「この法律において『公園施設』とは、都市公園の効用を全うするため当該都市公園に設けられる次に掲げる施設をいう。」と定義され、具体的に設置できる施設については、同法施行令第5条第1項から第8項において限定的に列挙されています。 トレピエでの活動については、男女共同参画等に関する各種セミナーや講座といった教養の要素を持った事業を行っているものの、女性のための相談や就労支援といった事業にも重点的に取り組んでおり、こうした行政サービスを提供する事務所機能については都市公園法上、公園に設置することはできません。 なお、男女共同参画機能を備えた施設を現在の大井戸公園内に整備することを目的として、都市計画公園である同公園の区域を変更することについては、都市計画の観点からも、困難と考えています。
	2	WOODY跡地にはトレピエの男女共同参画の機能（事務所）が建築できないとのことだが、それは本当なのか。都市公園法上、「教養施設」は公園施設として建築できるとされているが、トレピエの男女共同参画の施設は社会教育法上の「社会教育施設」に該当するため、まさに都市公園法上の「教養施設」と解釈できるのではないか。	
	1	都市公園法上、女性センターが建てられないというのは解釈の問題である。	
	1	新図書館内の管理事務室等にトレピエの管理や事務所を統合・一体化することはできないか。	
	1	今のトレピエを解体せずにリノベーションで対応できないか。	女性センタートレピエは、昭和49年の建築で旧耐震基準の老朽化が進行する施設となります。仮に耐震改修を行ったとしても老朽化の課題が残ることから、リノベーションを含めた改修工事を行うのではなく建替えを進めていくものです。

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	1	説明している方が男性ばかりだが、男性が中心となって男女共同参画に関わることを決めないでほしい。	今回の一連の取組については、ダイバーシティ推進課をはじめとして、各分野を所管する関係各課と連携して進めており、今後も男性主導の偏った考え方で進めることはありません。
	1	女性センターの相談対応などは、指定管理者に任せるのではなく、公務員がもっと市の職員として責任を持って行うべき。	女性セタートレピエについては、市の政策目的に沿った取組を市と指定管理者が協働で展開する施設と位置付け、男女共同参画社会づくりの拠点施設として、指定管理者の専門性や強みを生かした事業を実施しております。 相談業務につきましては、指定管理者に業務を担っていただいておりますが、その専門性ゆえに市の直営時代から弁護士や専門的知識、技能を有する相談員に業務を委託しております。その責任につきましては、指定管理者制度を導入した後も市にあります。
大井戸公園の方向性 52			
	7	大井戸公園に四阿（あずまや）やベンチのほか芝生スペースを休憩・交流スペースとして整備してほしい。新図書館と公園を自由に行き来することができれば、そういった場所で読み聞かせができ、子どもや子育て世代の利用増・多世代交流につながる。	新図書館の整備にあわせて実施する大井戸公園のリニューアルにおいて、図書館との一体的な利用も視野に、通路等の段差解消や公衆トイレの建て替えだけでなく、いただいたご意見も参考にする中で幅広い世代の方に使ってもらえるようなベンチや四阿などの休憩施設、芝生広場の設置、照明その他の設備の充実等の環境整備についても検討していきたいと考えています。 またこうした環境整備に加え、大井戸古墳など大井戸公園が持つ魅力を十分にPRし、より多くの方にご利用いただけるよう努めてまいります。
	3	大井戸公園の古墳をもっとPRして、お金をかけずに大井戸公園の魅力をアップできればいいと思う。	
	2	大井戸公園は段差が多く、歩きづらい箇所もあるので改善してほしい。	
	2	大井戸公園は夜は暗く、防犯・治安面が心配なので、照明を増設してほしい。	
	1	大井戸公園の大きなすべり台は子育て世帯にとって魅力的。	
	1	大井戸公園は山や花、水遊びができる場などバラエティーに富んだ魅力があるので、大事にしてほしい。	
	1	大井戸公園に、木の根の椅子等自然に近い雰囲気のもの置いてあるスペースがあればいいと思う。	
	1	大井戸公園内にミストがあれば暑い時期でも涼を感じられていいと思う。	
	1	大井戸公園のグラウンドは雨が降ると土の下にある大きい石が出てくるため、グラウンドも綺麗に整備してほしい。	
	1	大井戸公園の入り口がわかりにくい。	
	1	大井戸公園の小川などの清掃や、環境整備に力をいれてほしい。	
	1	大井戸公園の親水設備の水が流れていない。	
	1	インクルーシブ公園が増えてほしい。	
	1	公園の南側の石壁のせいで、交差点の見晴らしが悪く危険。	
	1	大井戸公園はごみ箱が少ない。	
	1	犬のフンのごみ箱は設置してほしい。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	6	大井戸公園の豊かできれいな自然をできるだけ残してほしい。	大井戸公園の樹木については、一部巨木化・老木化が進行している部分があり、見通しの悪さや暗さなどが課題となっているため、今回の取組の中で一定の整備を行いリニューアルしたいと考えています。 一方でバラ園やみどり豊かな環境も大井戸公園の魅力であると認識しており、新図書館との一体的な利用を考慮した広場の整備などを行いながら、可能な限りみどりの保全やバラ園の魅力向上に向けた取組を進めてまいります。
	4	大井戸公園は樹木が鬱蒼としているので、安全面を考えても、剪定してすっきりさせた方がいい。	
	4	大井戸公園内の雑草や樹木の維持管理が行き届いていないと感じるので、手入れの頻度を上げるなど、改善してほしい。	
	3	バラ園は綺麗なのでそのまま維持してほしい。	
	2	大井戸公園は木陰が多い点が気に入っているのもそのまま残してほしい。	
	2	バラは開花時期が限定されているので、四季折々の花が楽しめるなど、通年で機能するものにしてほしい。	
	1	バラ園を芝生エリアにして図書館と連携できる空間にしてほしい。	
	1	バラ園のように一つのものに特化した園というものも綺麗でいいと感じるため、色々な選択肢があるなかでよりよい公園にしてほしい。	
	1	公園内で色々な生き物が集まる空間は残しておいてほしい。	
	1	今の大井戸公園は、倒木によって切り株だけになっているところが多いのはもったいない。	
1	尼崎は公園でも喫煙マナーが悪いので、それがなくなしてほしい。	大井戸公園を含め、市内の都市公園は、屋外喫煙区域を除いて敷地内の屋外空間全てを禁煙としており、そうしたルールの周知・徹底に取り組んでおりますが、実態として守られていない部分があることも認識しており、今後も引き続きマナーの向上に取り組んでまいります。	
周辺歩道の方向性 32			
	8	周辺の歩道に段差やでこぼこがあって通行しづらいので、ベビーカーや高齢者、車いすでも通行しやすいよう、バリアフリー化してほしい。	今回の取組では、快適な歩行空間の形成のため、一定範囲の歩道の再整備を予定しているところであり、段差の解消や、歩道幅員の見直しなどを行ってまいりたいと考えています。 街路樹の整理やベンチの設置については、景観の保全や歩行空間の確保といった観点のバランスをとりながら、より歩行しやすい空間を実現できるような整備方法を検討してまいります。
	4	並木通りの景観や道路の広さはいいところだと思う。	
	1	並木道はきれいだが、歩道が狭いので歩道を広くして並木は中央分離帯に寄せてほしい。	
	1	周辺歩道の道幅が狭いので広げてほしいが緑も重要なので難しい。	
	1	歩道の整備において、並木道の木を切らないでほしい。	
	1	周辺歩道には憩いの場として、ベンチ又は屋根付きベンチを設置してほしい。	
	1	周辺歩道整備にあたっては、休憩できるベンチや、だれでも植えて良い花壇など、交流が生まれるような特長のある通路が良い。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	5	駅南線に自転車専用道路を設けてほしい。色分けだけでもすれば意識付けできるのではないかな。	武庫之荘南部区画第151号線（駅南線）は、本市の自転車ネットワーク整備方針に位置付けられている路線ではありますが、女性センタートレヴィエ以北については、沿道の店舗等のため、「貨物集配中の貨物自動車」駐車規制緩和区間として指定されているなど、自転車専用道路の整備上は課題もあることから、今後整備手法について警察等関係機関と協議のうえ、検討を進めていきたいと考えています。
	1	路上駐車の見直しをしてほしい。	
	3	飲食店が多いところなどは、自転車が多くとめられており通りにくい。	阪急武庫之荘南側については、主に線路沿いの東西から、女性センタートレヴィエまでの南北については、自転車等放置禁止区域に指定し、放置自転車等の撤去を実施しております。 今回の取組では、快適な歩行空間の形成のため、まずは段差の解消や、歩道幅員の見直しなどを一定の範囲で行うことを予定しておりますが、駅前駐輪場を含めた全体の再整備は今後の課題と考えています。 今後、歩道幅員が広がる場合においても市が管理する道路部分については、これまで通り放置自転車対策とともに、一時的な路上駐輪に係るマナーの向上についても取り組んでまいります。
	1	放置自転車は、大井戸公園の周辺にも多く見られる。駅前の駐輪場の屋上部分を整備するなどしてほしい。	
	1	特に子どもが安心して駅から図書館にアクセスできるような、安全な動線を確保してほしい。	大井戸公園の周囲において新規に信号を設置することや道路交通に係る規制を変更することは警察の管轄となっておりますが、新図書館の整備等により車や歩行者の通行量が増加することも考えられるため、快適な歩行空間の形成にあわせて交通安全に係る方策について、警察とも協議、検討を行ってまいります。
	1	大井戸公園前の大きな道路の交差点に信号がなく、人の飛び出しが多いため危ない。	
	1	大井戸公園東側の道路は車の飛び出しがとて多く危険なので、クランクにする、歩行者専用にする、一方通行にする、時速30km制限にするなど、子どもが安全に通行できるようにしてほしい。	
	1	周辺歩道が狭く歩行者は通行しにくいいため、自動車の通行止めも検討してほしい。	
	1	駅前の交差点は危ないと感じる。	駅前交差点の構造については、駅前ロータリーの構造等と一体的に考える必要があり、今後ロータリー見直し時期に地域の意見や警察協議等を踏まえ、交差点形状も含めて検討してまいります。

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
施設の活用方法 25			
	8	新図書館や公園でのイベントを今より増やして、両施設が連携したイベントなどを開催すると、多世代交流にもつながると思う。	新図書館や大井戸公園を使って行うイベント等については、地域の賑わいの創出につながることから、これまで以上にバラエティに富んだものとなるよう努めてまいります。 そうしたことから両施設が連携して一体的に行うことをはじめとして、地域の方々との協働によるイベント等の開催など、図書館・貸館・公園といった機能の集約を最大限に活かし、近隣に整備する新トレピエとの連携も含めた効果的で賑わいの創出につながる運営ができるよう、運営者となる民間事業者とも連携して検討してまいります。 また、大井戸公園の利用ルールや公園内行為に係る手続き等については、他の公園との均衡や管理運営コストなども考慮する中で、柔軟なルールづくりについても検討してまいります。
	3	新図書館では、多目的ルームでイベントをするなど、日常生活とは違う知的好奇心をくすぐるようなモノ（芸術など）に触れる機会を創出し、何度も訪れたくなる施設にしてほしい。	
	3	公園の利用ルールを緩和するなどして、自由に遊んだり、イベントが今より気軽にできる仕組みになってほしい。	
	1	公園や歩道上で、ちょっとした出店などがあれば、立ち寄りやすいし歩くのが楽しくなる。	
	1	高齢者が孤独にならないよう、だれでも参加できるイベントや、音楽、ダンスなどの練習、発表ができる場があれば良い。	
	1	北図書館で、子どもの調べ学習の冊子が置かれているように、新図書館でも、読むだけでなく、利用者が「つくれる」ような機能ががあれば、特徴があって良いと思う。	
	1	図書館で読み聞かせを行う時に、将来保育士になりたい人を招くことが出来たら良い。	
	1	大井戸公園でのマルシェなどのイベントについて、どこから情報を得られるのか分らない。	
	3	児童生徒による読み聞かせや図書館での授業を定期的に行うなど、周辺の学校と連携できるといいのではないかな。	本市の図書館ではこれまでも、おはなし会をはじめとした読書推進活動や、学校、児童ホーム・こどもクラブへの団体貸出、ボランティアとの連携など、教育関係機関等との連携による様々な取組を行ってきましたが、新図書館については、これまで以上にそうした連携を強化し、図書館、学校、関係機関、家庭及び地域が一体となって効果的な取組を推進していけるような施設としたいと考えています。 また、新トレピエについては、男女共同参画に係るこれまでの活動の継続や情報発信、普及啓発、イベント等の開催などの面でも、新図書館や公園と連携していけるような施設運営を検討していきたいと考えています。
	1	公園、新図書館、新トレピエの利用者が相互に行き交えるような連携のとれた施設利用になればよいのではないかな。	
	1	北図書館が使えない時にトレピエの一室を借りることができるなど、施設間の連携を今後も行ってほしい。	
	1	ジェンダーについて、女性センターでたくさん学べたので、図書館と一緒にしても同じように学べるようにしてほしい。	
	1		
駐車場・駐輪場 19			
	6	北図書館の駐輪場は使いづらいため、新図書館にはスロープを昇り降りする必要がないよう、地上と同じ高さで使いやすい駐輪場を設置してほしい。	公園内に整備する新図書館に駐輪場を設ける予定であり、誰もが使いやすく、十分な台数が停められるものとなるよう検討してまいります。
	2	新図書館では、利用者数を意識した収容数になるよう駐輪場を整備するなど充実させてほしい。	
	1	現在は公園内に自転車が乱雑に並んでいるので、駐輪場を計画してほしい。	
	1	新図書館では、返却口付近に駐輪場を設けてほしい。	
	1	北図書館では駐輪場からの動線上で雨に濡れてしまうので、新図書館ではそうならないようにしてほしい。	
	1	新図書館の駐輪場は無料にしてほしい。	
	5	新施設には一般用・身障者用ともに、充実した駐車場を設けてほしい。	新図書館は比較的鉄道駅からのアクセスがよい立地となりますが、子育て世帯の方の利用や、広域的な利用を促進する観点から、一定程度の駐車場の設置は必要と考えています。 身障者用も含め、誰もが使いやすい駐車場となるよう検討してまいります。
	2	駅前の便利な場所にある施設なので、渋滞や事故の危険性を考え、一般用駐車場は設置しない方が良いと思う。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
防災機能について	10		
	7	大井戸公園は、かまどベンチ、マンホールトイレ、貯水タンクや防災備蓄倉庫を整備するなど、防災機能の充実した公園にしてほしい。	大井戸公園には、周辺の避難場所や防災の状況を勘案する中でかまどベンチやマンホールトイレの整備など、防災機能を備えることを検討していきたいと考えています。 また、新図書館は、津波等一時避難場所として指定することを想定しています。
	1	新図書館は見栄えより安全を優先して、安心して日常が過ごせる施設にしてほしい。	
	1	新図書館が生涯学習プラザのような防災拠点にすべきである。	
	1	大井戸公園が、防災の拠点として、市民も参加してつくる公園になれば、生きた学びができる。	
跡地活用	4		
	2	北図書館やトレピエの跡地活用方法は決まっているのか。	跡地の活用方法については現時点では決まっていますが、今回の整備に要する財源の確保とともにまち全体のビジョンに即した活用方法を優先的に検討していきたいと考えています。
	1	北図書館の跡地には自治会館を建ててほしい。	
	1	各施設の跡地を災害時の仮設住宅用地として公園化してほしい。	
その他	28		
	2	北図書館は空調が何回も壊れ老朽化がかなり進んでいる。	北図書館及びトレピエについては、建替えが近く予定されていることから、大規模な投資は難しい状況ですが、今回の空調故障を含め、可能な限り早期の修繕等を行い、新施設の供用開始まで施設機能を維持していくように努めてまいります。 なお、新施設については、予防保全の考えに基づき、計画的な施設メンテナンス等を行うことで、そうした不測の事態の発生を可能な限り減らしていきたいと考えています。
	1	北図書館のように休館して使えなくなるのは困るので、古い建物のメンテナンスが必要。	
	1	雨漏りや道のデコボコなどに対しては、その都度修繕等の対応をする方が長持ちするのではないかと。	
	1	今回のような住民の意見を聞く場を設けてくれることはとても良いと思った。SNSや回覧板、チラシ等を使ってきていたのが、周知の仕方も良いと思った。今後も情報発信の方法はいろんな手段を用いて行ってほしい。	今後もタウンミーティングをはじめ、関係団体や民間事業者へのヒアリングを行いながら皆さまと協働で取組を進めたいと考えており、タウンミーティングの開催にあたっては、より多くの方にご参加いただけるよう、引き続き様々な媒体により周知を図ってまいります。
	1	市と協働のまちづくりができるよう話し合いをしていきたい。今回の集約化でサービスの質の低下が起こることがないように利用者の意見を聞きながらまちづくりをしてほしい。	
	1	大井戸公園がどうなるか気になるので、今後の事業の進捗状況を把握する方法を教えてください。	
	1	魅力的な建物を建てると人も集まってくるため、この事業に携わる市の職員の方が、好事例の建物へ予算を使って赴いてほしい。	図書館を含む複合的施設等の整備により地域の魅力向上を図る取組に関しては、近年多くの好事例があります。 新図書館の整備等を進めていくにあたっては、そうした事例の研究や視察等を行い、そのいい部分を積極的に取り入れることで、本市の活性化の目玉となるような施設にしていきたいと考えております。
	1	変化に臆せず新たな取組に挑戦してほしい。	
	1	茨木市の「おにクル」や高槻市の「安満遺跡公園」を参考にしてほしい。	
	1	公園を地域の人々が定期的に掃除するという機会があれば、よりきれいになると思う。	現在も実施している、「わがまちクリーン運動」のような取組以外でも、公園や道路の定期的な清掃を地域の方と協働で行うことについては、新施設や公園の運営に対する地域住民の参画といった観点から今後検討してまいります。
	1	高齢者施設などと協力して、まちをきれいするための有償ボランティアとしてできることをやってもらうといいまちになると思う。	

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	1	予算がないのなら、建設資金をクラウドファンディングで集めるなどの工夫をしてほしい。	今回の一連の整備等において、クラウドファンディングの活用は考えておりませんが、今後の市の施策においては、必要に応じて活用の可能性も検討していきたいと考えています。
	1	クラウドファンディングを有効活用することで遊具の設置などをしてはどうか。	
	2	武庫之荘駅南側のトイレが、衛生面や和式であるなど、内部に課題が多いので改善してほしい	今回の一連の事業として整備しようとする範囲に、駅前のトイレは含まれておりませんが、ご意見は参考にさせていただきます。
	1	各施設の稼働率は高いものの、発信力が足りないと感じる。電子図書やどんな施設があるか等の発信について、民間の力を活用してはどうか。	様々な公共施設に係る情報の発信や周知の重要性は認識しており、発信力を高める方法について引き続き検討していきたいと考えています。
	1	次回のタウンミーティングでは、写真等で他都市における事例の紹介をすれば、より具体的な内容に進み、色々な意見が出てくるのではないかと。	今後のタウンミーティングでは、他都市における先進事例に携わった経験のある有識者等による講演を行うことを含め、より議論が深まるよう、工夫を凝らした開催方法を検討してまいります。
	1	子育てに優しいまちを目指すのであれば、子育て世帯の声を聞く場を設ける必要があるのではないかと。	現時点では、子育て世帯を対象を限定した意見交換会などの開催予定はありませんが、今回のタウンミーティングでは託児対応を行うなどの工夫をしており、今後についても子育て世帯の方の意見も可能な限りお聞きできるような方策について検討してまいります。
	1	今日の説明を聞いて、ほとんど計画ができてしまっているように感じられたが、この計画を策定する前に、アンケートを取るなどして、きちんと利用者の声を反映させた上で決めたのか。	今回のタウンミーティングで説明した内容は、それぞれの施設の特徴や課題、そして整備の大きな方向性であり、具体的な施設の規模やその機能などについては、今回のタウンミーティングをはじめ、関係団体へのヒアリングや付属機関（男女共同参画審議会、女性・勤労婦人センター運営委員会）でのご意見などを伺いながら、検討していくものです。
	1	障害者向けの郵送での図書貸し出しサービスを復活してほしい。	本市では、尼崎市内に在住で、身体障害者手帳3級以上あるいは兵庫県療育手帳をお持ちの方で、付き添いや代理の人も図書館に来館できない方に一般図書の郵送貸出を実施しております。これらの郵送貸出は北図書館の指定管理者制度導入後、平成24年度からは中央図書館で一括して郵送を実施しておりますが、北図書館でも新規登録や郵送リクエストの受付は引き続き行っております。
	1	本件において、聞き取った市民の声をとりまとめ、今後の方針などを考えていく部署はどこか。まちづくりを総合的に考えている部署がしっかり進めてほしいが、公共施設戦略課はそういった部署ではないと思う。	今回の一連の取組は、図書館、男女共同参画社会づくり、公園、道路、地域等、多岐にわたる分野が複合的に関連する事業となります。そのため、各分野を所管する関係各課と連携しながら、公共施設の再編等に係る総合的なマネジメントを行う公共施設戦略課が中心となって、市長を座長とする会議体を活用しながら分野横断的に、まちづくりを総合的に考える視点を持って取組を進めているところです。
	1	PPP/PFIのイメージがよくない。中学校給食センターも、尼崎市は民間に丸投げである。	公民連携手法は、決して自治体が民間事業者に丸投げして行うものではなく、自治体と民間事業者との適切なリスク分担により、サービス水準や施設の質の向上、財政負担の平準化、コスト削減などの効果が期待できるものです。今回の一連の取組については、事業規模が一定以上となる見込みであることや、まちづくりの観点をもって進めるものであることから、民間事業者のノウハウの活用が期待できる公民連携手法を優先的に検討していきたいと考えています。
	3	市だけで施設の内容を考えるのではなく、民間の力を借りて、画期的な、このまちのシンボルになる施設にしてほしい。 他都市事例であるツタヤ書店とのコラボや、有名な建築家による設計なども考えられる。	新図書館の整備等については、民間のアイデアやノウハウを活用するため、いわゆる公民連携手法を採用したいと考えており、民間事業者の意見も聞きながら、どのような連携の形が最適かを検討しているところです。 外観デザインなどの建築的な魅力も含め、まちのシンボルといえる施設となるように取り組んでいきたいと考えています。

分類	件数	主なご意見の概要	市の考え方
	1	ハローサイクルは公園の中にあっても気づかない人も多いと思うので、駅前等目の付くところに置いたらいいのではないかと。	HELLO CYCLINGのサイクルポートは、基本的にユーザーがスマートフォンアプリ等でその位置や空き状況を確認してから利用するもので、現在、商業施設や公園、コンビニ等、市内100ヶ所以上に設置しています。今後も駅前をはじめ、様々な場所にサイクルポートを設置していく予定です。
	1	施設の所管課はソフト面、運営面などの知見やノウハウをどれだけ持って指定管理者を選定できているのか。所管課はただ契約するだけになっているのではないかと。選定基準も公表されておらず、指定管理者選定の過程で情報開示が足りていないように感じる。	施設の所管課は、当然ながら、当該施設の指定管理者が行う具体的な業務内容や履行方法について十分に理解したうえで募集の際には仕様書等でその詳細を示しています。 また、公募により指定管理者を選定する場合、公の施設ごとに選定委員会を設置し、その審査を経て、応募のあった団体の中から最も適当な団体を選定しており、当該委員会の委員は学識経験者などから構成され公平性を担保しています。 選定基準については、当該施設の設置及び管理に関する条例並びに募集要項の中で示されており、結果の公表の際には指定管理者に選定した団体とともに選定理由を公表しているところです。